

高い周波数が測定可能な電波暗室の確立

【特徴】

- ・各国や地域、団体などの規格により、電子機器は放射する電磁波の基準が定められている。
- ・当センターでは電磁波の測定を行うことが可能な設備(簡易電波暗室)を保有しているが、1GHzを超えるような高い周波数の測定に対応できていなかった。
- ・環境条件の最適化(部材追加等)を行い、高い周波数についても、規格に近い形で測定が可能となった。

【活用が見込まれる分野】

○電子機器全般

【成果】

規格の要求に近い形での測定が可能

【技術内容】



従来の簡易電波暗室



高い周波数に対応した簡易電波暗室

これまでの課題

当センター保有の電磁波の測定に使用する部屋(簡易電波暗室)は、現在の規格で求められている1GHz以上の高い周波数の測定に必要な性能を満たしていなかった。

改善方法の検討

電磁波を吸収する部材(電波吸収体)の追加設置
アンテナ位置などの最適化

結果

規格の要求に近い形での測定が可能になりました。